

150



Anniversary of Diplomatic Relations
between Switzerland and Japan
日本・スイス国交樹立記念

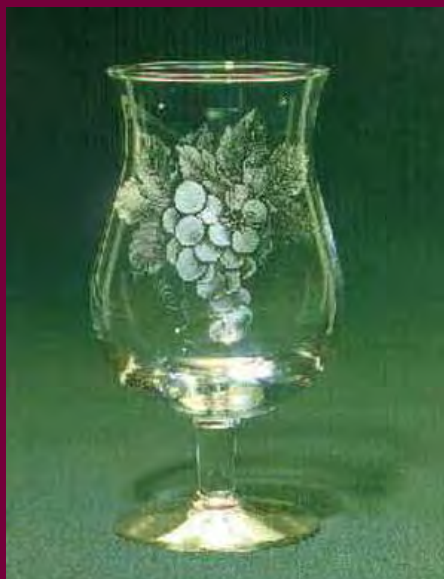


日瑞修好150周年記念事業参加

150 jähriges Jubiläum der diplomatischen Beziehungen zwischen der Schweiz und Japan

メグロー派 グラスリッツェン

スイスー日本 巡回展



グラスリッツェンはスイス人のガラス彫刻家 - ゲルリン・メグロー夫人が1970年代に芸術の域にまで高めたダイヤモンド・ポイント彫刻です。夫人の作品は非常に独創的で、その技術だけでなく、芸術性も高く評価されています。しかし、メグロー夫人が1979年に亡くなった後、夫人のグラスリッツェンの技術と技法を継承するスイス人は、ほんの僅かしがいませんでした。

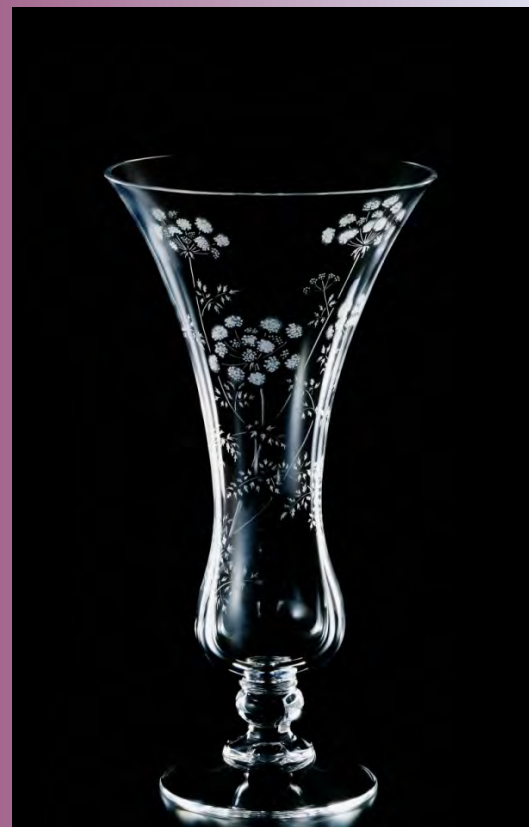
そこで、この芸術の価値に注目した武田佳子・靖はメグロー夫人の最後の弟子であるカウフマン夫人に師事し、継承する事にしました。武田佳子はその技法を研鑽し、武田靖が理論的背景を系統的に研究しました。そして二人は1996年、この生粋のスイス生まれであるメグロー派の豊かな芸術性と確かな技法を次の世代に継承・啓蒙する為に、日本で組織を作り、本格的な活動を開始しました。それが「グラスリッツェン・メグロー・ジャパン」です。

メグロー夫人の技法の継承が、スイスではほとんど途絶えてしまっている今、日本で継承されている事は大きな意味を持っています。「メグロー・ジャパン(現在メグロー・アカデミー)」の日本での活動は18年になります。この長年に渡る活動の中で、日頃の講習の折にも、またスイス研修などを通して、グラスリッツェンのみならず、スイスの自然、文化を紹介してきた事は文化交流としても評価されてきました。

この度、私達のグラスリッツェンの作品を日瑞友好150年の年に日本とスイス両国で展示できる事は、私達の誇りとも言えます。

グラスリッツェン展 — 日本
平成26年12月5-10日
O美術館、大崎・東京

グラスリッツェン展 — スイス
2014年6月26日-7月6日
ベルン 日本文化センター



Fondation
Sakae Stünzi